

たまっくり

人口と世帯数

50年5月1日現在
(単位・戸、人)

総人口 13,839人

男 6,791人

女 7,048人

世帯数 3,088戸

(毎月1回発行) 発行人町長 坂本常蔵 昭和38年1月23日第三種郵便物認可
印刷所 さんゆう社印刷 定価10円



沖繩

二万キロ

札尻・礼文島

— ろうあを克服、全国一周サイクリングの

青年、役場に立ち寄る —

ろうあ(口がきけないこと)のハンデにもめげず、不屈の精神で、自転車日本一周をめざしてがんばっている青年

— 谷口明弘さんが、五月九日朝、ひよっこり、役場を訪れました。

谷口さんは、今年二三歳に

なる兵庫県出身の青年、仕事は木工業とのこと。

みずからの限界に挑戦しようと、「人情と心の触れ合いを求めるロマンの旅」を計画、昭和四十八年十二月二十一日、全国一周サイクリング二万キロの旅をめざして、自宅を出発しました。

山陰、九州、沖縄、四国、裏日本、北海道、札尻、礼文島、東北、常磐とまわって、玉造は帰路のコースにあたるそうです。

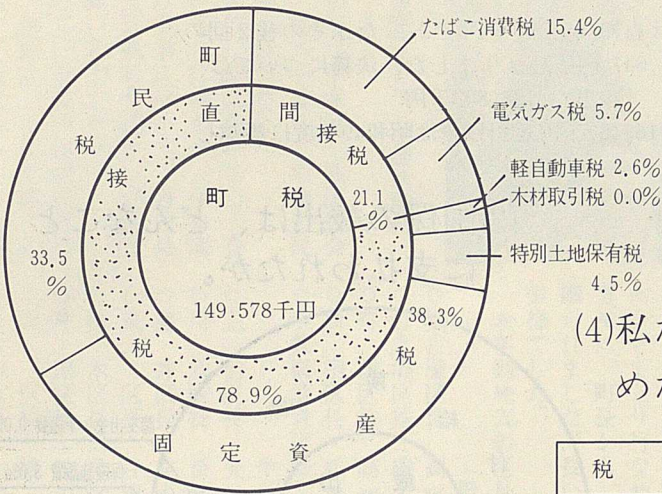
役場でも、町長をはじめ、助役、町民室長が、記念のサインをして、無事完走するよう激励しました。激励に答えて、谷口さんは、元気に、麻生方面に向かって出発していき

ました。

▲谷口さん

役場玄関前にて

(3)私たちは、町にどのような町税を納めたか。



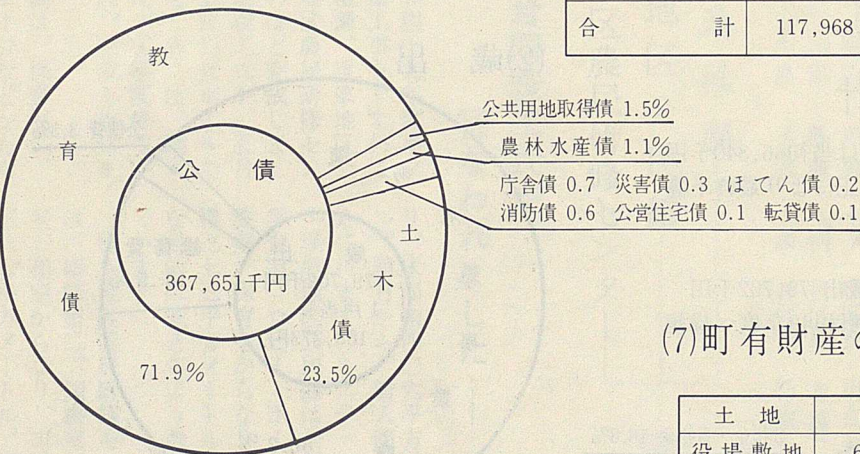
人口一人当り	10,767円
町民税	3,607円
固定資産税	4,125円
軽自動車税	279円
タバコ消費税	1,658円
電気ガス税	617円

(4)私たちは、税金をどのくらい納めたか。

税別	金額(千円)	一世帯当り	人口一人当り
町民税	50,107	16,247円	3,607円
固定資産税	57,297	18,578円	4,125円
軽自動車税	3,822	1,258円	279円
木材取引税	7	2円	0円
特別土地保有税	6,675	2,164円	481円
合計	117,968	38,251円	8,493円

(5)公債の状況

町債	367,651千円	人口一人当り	26,468円
----	-----------	--------	---------



(6)機械器具及基本財産

機械器具		基本財産	
乗車車	1台	財政調整基金	46,354千円
ライトバン	4台	基本財産	514千円
貨物自動車(中型)	1台	育英	14千円
貨物自動車(小型)	2台	有価証券	870千円
消防自動車	6台	出資により権利	5,325千円
ローラ	1台	債権	450千円
グレーダー	1台		
トラクター	1台		
ショベルローダ	1台		

(7)町有財産の現況

土地	m ²	建物	m ²
役場敷地	6,797	役場	1,053
消防施設	248	消防施設	404
学校	116,818	学校	18,545
公営住宅	6,376	幼稚園	569
公民館	2,813	公営住宅	595
旧中学校	15,135	公民館	2,067
その他施設	24,758	その他	3,437
山林	10,850		
原野	22,016		
その他	41,832		
計	247,643	計	26,670

昭和48年度決算のあらまし

地法自治法第233条第5項の規定に基づき、昭和48年度決算のあらましを次のとおり公表いたします。

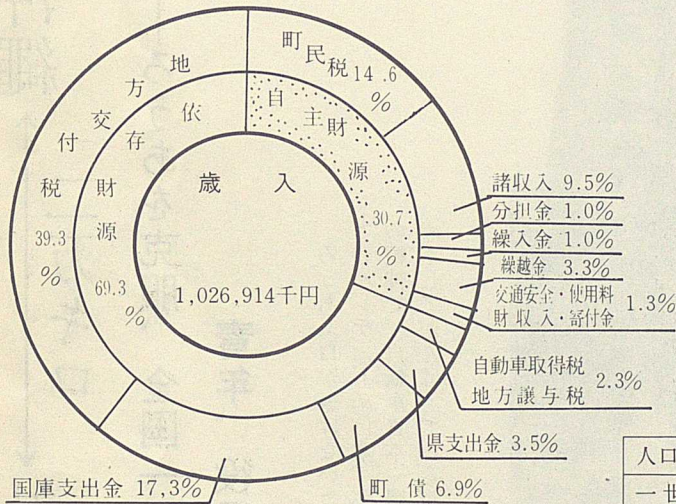
(1)私たちの町は、どんな財源で成り立っているか。

① 一般会計

昭和48年度の一般会計は当初931,500千円の規模であったが、その後8回の補正により最終予算額は1,016,602千円でした。

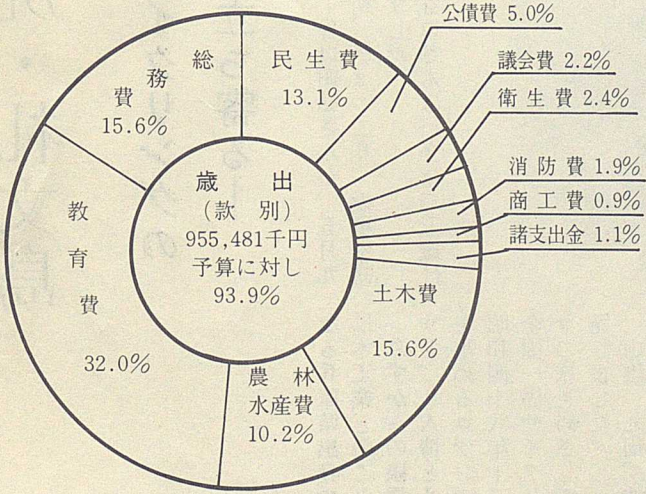
これに対し決算額は

歳入	1,026,914千円
歳出	955,482千円
差引残額	71,432千円
うち繰越明許費額	13,384千円
歳入歳出差引	71,432千円は昭和49年度に繰越しました。

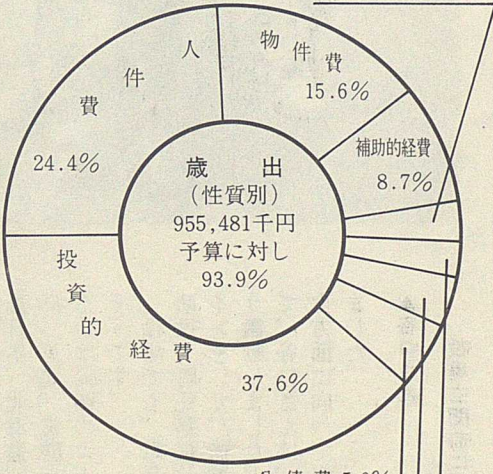


人口一人当り	73,931円
一世帯当り	300,317円

(2)町に入った金は、どんなことに使われたか。



人口一人当り	68,789円
一世帯当り	309,818円



維持補修費	1.0%
投資及出資金	0.0%
貸付金	0.7%
繰出金	0.9%

新区長会長に

山中倭男さん(羽生)

昭和五〇年度第一回区長会開かる



退職区長に、感謝状贈呈

昭和五〇年度第一回区長会議が、四月十五日、中央公民館で開かれました。

会議は、町長あいさつ、会長あいさつに始まり、今年度の町の事業について、各課長が、内容説明を行ない、協力をお願いしました。

続いて、役員改選が行なわれ、会長に、山中倭男さん(羽生)、副会長に、川島甚

一郎さん(下宿)、堀田文吾さん(小座山)、監事に、松本伝四郎さん(西谷)、須貝亨さん(谷島)をそれぞれ、選出しました。

また、長い間、区長を勤められ、今年度退職された区長さんに対する永年勤続表彰もあわせてとり行なわれ、次の方々に、町長から、感謝状が贈られました。長い間、御苦労様でした。

永年勤続表彰区長

(敬称略)

- 根古屋区長 高野 豊男
- 竹之堀区長 磯山 尊資
- 舟津区長 高塚 勇
- 新宿区長 根本 大助
- 手賀横須賀区長 中島 章也
- 上宿区長 大輪 昇
- 川向区長 長峰貞之助
- 諸井区長 並木七右衛門
- 泉区長 谷田川寅次郎
- 捻木区長 藤崎 元信
- 沢区長 松山 三郎
- 浜区長 堀 弘作
- 八木蔭区長 小沼 典章

玉造幼稚園 現原地区公民館 榎本地区農民研修センター

合同竣工式が
行なわれました

完成

集会の場として、利用できま

町が、昭和四十九年度事業として、建築工事をすすめていた玉造幼稚園、現原地区公民館、榎本地区農民研修センターが、このほど完成しました。その合同竣工式が、五月十日、中央公民館大ホールで行なわれました。式には、地元区長、来ひん、工事関係者が多数出席され、完成を祝いました。

玉造幼稚園は、保育室二、遊戯室、ステージなどからなる。玉造幼稚園は、保育室二、遊戯室、ステージなどからなる。玉造幼稚園は、保育室二、遊戯室、ステージなどからなる。



竣工式場から

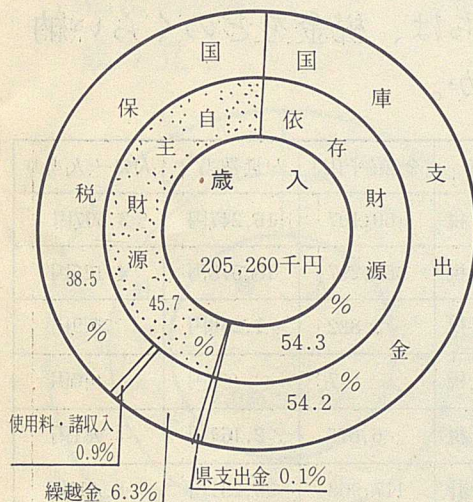
②国民健康保険特別会計

昭和48年度国保特別会計は当初168,097千円であったがその後2回の補正により最終予算額は197,647千円となりました。決算については

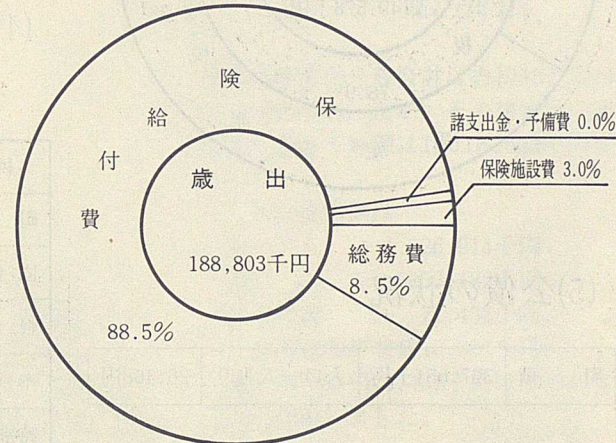
歳入 205,260千円 歳出 188,803千円

歳入、歳出差引残金 16,457千円差引残金は昭和49年度に繰越しました。

(1)私たちの国保は、どんな財源からなり立っているか。



(2)国保の歳出は、どんなことに支払われたか。



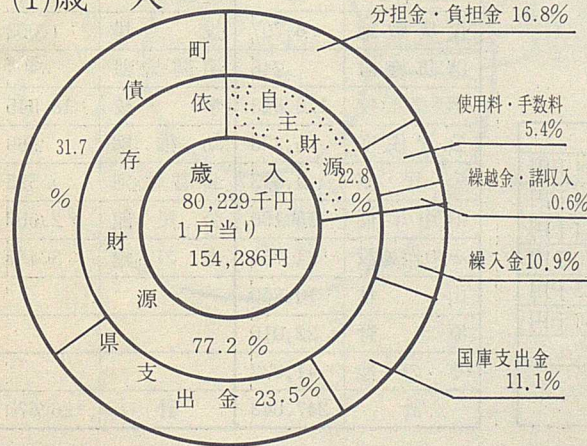
③水道特別会計

昭和48年度水道特別会計は当初66,840千円であったがその後2回の補正により最終予算額は97,866千円となりました。決算については

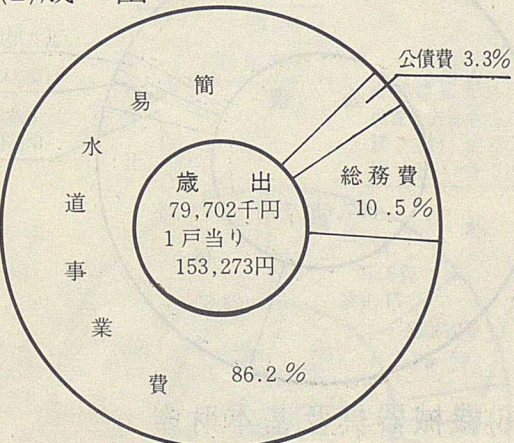
歳入 80,229千円 歳出 79,702千円

歳入、歳出残527千円は昭和49年度へ繰越しました。

(1)歳入



(2)歳出



昭和48年度の決算のあらましを申し上げましたが、皆様方の御協力を得て、地方自治の本旨に則り、あらゆる方途を講じ、町民皆様の福祉と、町政発展のため積極的に、町政の運営をはかっていく決心であります。町民の皆様の深い御理解と力強い御力添えをお願いします。

昭和50年 3月31日

玉造町長 坂本常蔵

農作業による

事故をなくしましょう

県内における一年間の農作業事故は、百五十二件も発生しております。その内死亡事故は七件もあり、過去三ヶ年平均をみると十件も発生し一家の経営や生活をおびやかされることになるので、むりな運転、むりな操作をつつしなましよう。

死亡事故は耕うん機

死亡事故のほとんどは、耕うん機によって起っておりま

◎ほ場への行き、帰り、耕うん機で踏切を渡ろうとして電車と衝突又は接触を起したり、耕うん機で道路を運転中又は道路を横切ろうとして乗用車、トラック等と衝突し、または追突された。

◎農道は、整備されていない所が多く、ハンドル操作を誤って用水路に転落したり、路肩に寄りすぎて転落し、耕うん機等の下敷となるケースが多い。

◎狭いほ場、果樹園、ハウス

内で作業中バックすることが多い。後に樹木や、ハウスの鉄骨があるのを確認しないでバックしたため、耕うん機と物体に胸や頸部をはさまれ窒息する。

次の点に注意しましょう

- 農道、庭等から道路に出る
- 狭いほ場、果樹園、ハウス
- 交通法規を守りましょう。
- 農道、庭等から道路に出る

時は補助者をつけ安全を確認する。

○路肩の弱い所が多い、農道わきに寄りすぎに注意。

○田、畑の段差と田畑の端に寄りすぎ転倒に注意。

○ほ場・ハウス内での方向転換、バックに注意。

就業時間

○むりな作業をさせ適当な休けいをし健康に留意する。

○ハウス内での作業は疲労し易いので、作業時間を短くし、ハウス外での休けいを行なう。

点検・整備

○毎日、作業が終わったら機械の点検を行なう。

○機械の危険な部位には防護具をつける。

○点検調整は必ずエンジンをして

止め、ブレーキをかけ又は、車止めをしてから行なう。

作業中の服装

○作業衣の一部や頭髪、手拭等が機械にまき込まれないような服装をする。

○交通ひんばんな道路運行、乗用型トラクターによる作業に従事する場合はヘルメットを着用する。

○踏付け、踏抜き、スリッパ等による傷害防止のため安全なはきものを着用する。

○多量の粉じん、有害ガスを発生する作業では適正な保護具を使用する。

○防除作業では、呼吸器、眼鏡、皮膚からの障害防止用保護具をつける。

寄附

◎玉川小学校に
雑巾七〇枚
(敬称略)

◎善意銀行に
金一万五千三百三十円
(祭の祝儀の一部)

◎西谷子供会
代表 小 沼 幸子

◎玉造町七宝連
代表 堀 和 治

季節の話題

五月の頃

晩春から初夏へ移りかわる五月は新緑の季節です。青葉の中を泳ぐコイノボリは五月と男の子を象徴する風物詩でしょう。

ヨーロッパでは、三月の

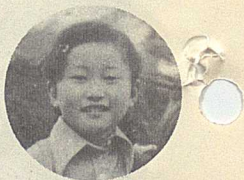
風、四月の雨、五月の花という言葉があるように、五月は花の月として毎年待ちこがれています。サクラの花で代表されるわが国では、四月を花の季節とされ、五月は若葉の

季節とされてきました。「おくのほそ道」の著者、芭蕉は、卯月朔日(陰暦の四月一日)あらたふと青葉若葉の日の光しと詠みました。陰暦を太陽暦に換算し直せば一ヶ月以上のズレがありますから、この句は五月の上旬のことでしょう。野にも山にも若葉が繁りまぶしいほどに光って見えます。

それにしてもおだやかな日々。やがてくる六月の雨季の前、思う存分、太陽の光を浴びながら、緑の風を胸いっぱい満喫しましょう。

交通博物館

玉川小五年 片岡正江



わたしたちは、遠足で交通博物館を見学しました。交通博物館には、むかしの古い乗り物がいろいろありました。

わたしがいちばんすてきだと思ったのは、明治てんのうが旅の時乗ったという御料車です。わたしも、一度乗ってみたいなと思いました。次は新幹線の腰掛です。向きあつて掛けることもできるし、前向きや後ろ向きになおすこともできるのです。一列に二人と三人の五人が掛けられます。ずいぶん工夫されていてとても便利だと思いました。自転車では、木でできているのと、前の車が大きくて、後ろの車が小さいのや、足でけるようにしてごく自転車など、いろいろありました。

わたしは、どうして前の車輪が大きくて後ろの車輪が小さいのか不思議に思いました。足でけるようにしてごく自転車は、きつとまだペダルを考えつかなくったんだなと思いました。

船では、千石船もありまし

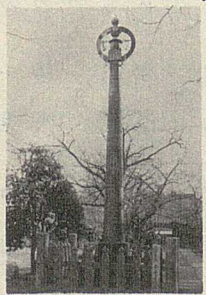
文化財をたずねて

(2)

西蓮寺相輪檣

青銅製の相輪檣(そうりんとう)で、木の心柱に青銅の筒をかぶせ、筒と筒の継目に幅七・六厘、厚さ三耗位の帯輪を巻き、その帯の間隔は五十一・五厘内外で、筒は十個で出来ている。柱の上部に青銅製の五輪塔形のものを乗せ宝珠に水煙

三枚をつけている。その宝珠の頸部と地輪を貫く青銅製の断面が長方形の大きな輪をはめ、更にこの大輪の中央部の軸と、輪の下方地輪の両側のところ、小輪三個つづ計十二個をはめている。この柱が二段の台石の上に立っている。この檣にはたぐさ



西蓮寺相輪檣

ことばのこころ

ねこ 三年 関野 吉直



ばん苦勞したんだと思うのは、丸木舟を石のおのけずり取ったことと、船のわきに百人ぐらい人がいて、ろで、うんだ。

とも、きれいないろをしていた。おかあさんねこは、うれしそうに、だいていた。

おかあさんねこの赤ちゃんは、クワクワと鳴いていた。

おかあさんねこの赤ちゃんは、まだ目があかなかった。

絵はがきを出す場合は 郵便料金に御注意を

— 郵便局から —

絵はがきでのたよりは、旅先
の景観や情緒などを伝える
ことができ、もらった方も大
変うれしいものです。
しかし、この時期には、料
金不足の絵はがきが多く見受
けられ、もらった方は、不足
料金の倍額を納付しなければ
ならず、うれしさも半減して
しまいます。

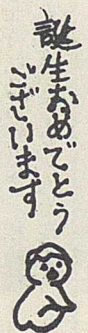


絵はがきには、大きなもの
や小さなものなどいろいろあ
りますが、十円切手をはって
出せる絵はがきのサイズは、
長辺十五センチメートル、短
辺十・七センチメートル以下
となっています。
このサイズよりも大きなも
のは、はがきとして取り扱わ
れずに、手紙の取り扱いとな
り、料金も二十円あるいは四
十円となります。
また、十円切手をはって出
せるサイズの絵はがきでも、
表面の下部二分の一以外の部
分に通信文を書いたり、観光
地のスタンプを押した場合は、
手紙の料金分（二十円）の切
手が必要となります。
絵はがきでたよりを出され
る場合は、料金不足とならな
いように御注意下さい。

季節のカメラ

玉造の節句が、町内の祭り
のトップをきって、盛大に
おこなわれました。
今年は、十年ぶりに山車
（だし）も出て、祭りの気
分も最高潮！

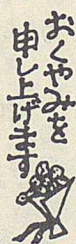
写真は、その一コマです。



出産

（3月）

赤ちゃん	高橋幸子	続柄	保護者
沼田昇	長男	栄治	部
野原裕子	二女	隆次	里
岡安久美子	二女	輝雄	柄
杉山崇	長男	健稔	新田
遠藤昌子	二女	孝夫	上宿
山口清一	長男	一美	八木
山田勝哉	長男	勝夫	中木
石田利行	二男	正光	中山
仲嶋克恵	長女	和道	中泉
並木靖子	三女	仙勲	川向
樽見裕弘	長男	仙進	若海
大和田康	長女	仙松	荒宿
高田桃	三男	昇	柄貝
沼田	長女	明	芹沢



死亡

（3月）

根本慎吾	八〇	年令	部
坂口茂治	八二	根古屋	落
富田茂	五八	若海	里
鈴木み	七九	荒宿	羽
中峰義雄	七四	里	生
長江ふ	七五	根古屋	根
西谷喜成	六八	小座山	生
羽田貞次郎	七八	八五	小座山